

## 鎌倉朝日新聞社

広告をお待ちしています  
地域の活性化のためにもTEL 0467 (24) 8553  
FAX 0467 (23) 1205

お掃除サービス・家事お手伝いサービスなら

ダスキンメリーメイド鎌倉店

☆エアコンクリーニングなどのプロのおそうじ

ダスキンオークラサービスマスター

0120-3-82820

●ダスキンオークラータルグリーン(造園と庭木の管理) 検索  
も好評受付中です!!ダスキンオークラ  
www.duskin-city.com

鎌倉はんこ

KAMAKURA  
HANKO

鎌倉市御成町5-6 TEL 0467-37-9297

## エシカルを世界へ発信

## はやまエシカルアワード表彰

葉山町がSDGs達成のために3年前から推進している「はやまエシカルアクション」。地球や人間社会にとっても良い取り組みをしている事業者や団体の功績を称える「はやまエシカルアワード2025」の表彰式が3月2日葉山町福祉文化会館で行われ、120人が集まった。

基調講演で鎌倉在住の工天など独自の教育が評価された。

最優秀賞は建設業のスターホーム。断熱性の高い省エネ住宅の推進、障害者グループホームの経営や地域住民のためのイベントなどユニバーサルコミュニティをめざす取り組みが評価。星武司代表取締役は「今後は高齢者の孤食を防ぐ宅食事業にも取り組む」と展望。

受賞者を交えたパネルディスカッションは、100年後の葉山のために今日からできることを考える時間となった。

(K)



エシカルパネルディスカッション

## スケッチ日和

(86)

葉山一色海岸には海浜 植物に覆われた砂浜がある



工天など独自の教育が評価された。最優秀賞は建設業のスターホーム。断熱性の高い省エネ住宅の推進、障害者グループホームの経営や地域住民のためのイベントなどユニバーサルコミュニティをめざす取り組みが評価。星武司代表取締役は「今後は高齢者の孤食を防ぐ宅食事業にも取り組む」と展望。

受賞者を交えたパネルディスカッションは、100年後の葉山のために今日からできることを考える時間となった。

(K)

## 鎌倉市演武会

## 武道10団体が演武

鎌倉の10武道団体が一堂に会して演武を披露する「鎌倉市演武会」が3月9日、鎌倉武道館で開かれた。市の委託を受け、市スポーツ協会が主管。

小学生から80代の高齢者まで約150人の会員が日頃の練習の成果を披露。合気道連盟の巧みな「入身」と「転換」の体捌き、剣道

「二色海岸」 黒川 明

る。コウボウムギなどの緑の中にハマダイコンやハマヒルガオなどの花が咲く。特に4月から5月にかけて花盛り。少し離れて長者ヶ崎が横たわり、目を転じれば江の島や箱根、富士山まで見える。風光明媚と言えは確かにそう。でも、ここには暮らしてもある。草原の先には小さな漁船が海に向かって待機している。その姿に風景のすべてが意味を持ってくるような気がした。水彩72×63cm



「古都写真家 原田寛とくかまくら 四季の花巡り」 写真・文 原田寛

鎌倉・小町通りの「おもちゃのちよっぺ」といえる知る人ぞ知る鎌倉の玩具屋さんだが、昨年創業100周年を迎えたこと、女主人の今令子さん(73)が大学時代、谷崎潤一郎をテーマに卒論を書いたこと、ご主人と谷崎の本の話題で会話がはずみ、結婚に至ったことを存じだろうか。

谷崎の評論作品「陰翳禮讃」で谷崎の美意識に魅せられた今令子さんは、谷崎研究を通して、谷崎の妻・松子夫人や谷崎の著書の挿絵や、装丁を手掛けた日本画家・



「古都写真家 原田寛とくかまくら 四季の花巡り」 写真・文 原田寛

鎌倉・小町通りの「おもちゃのちよっぺ」といえる知る人ぞ知る鎌倉の玩具屋さんだが、昨年創業100周年を迎えたこと、女主人の今令子さん(73)が大学時代、谷崎潤一郎をテーマに卒論を書いたこと、ご主人と谷崎の本の話題で会話がはずみ、結婚に至ったことを存じだろうか。

谷崎の評論作品「陰翳禮讃」で谷崎の美意識に魅せられた今令子さんは、谷崎研究を通して、谷崎の妻・松子夫人や谷崎の著書の挿絵や、装丁を手掛けた日本画家・

「二色海岸」 黒川 明

る。コウボウムギなどの緑の中にハマダイコンやハマヒルガオなどの花が咲く。特に4月から5月にかけて花盛り。少し離れて長者ヶ崎が横たわり、目を転じれば江の島や箱根、富士山まで見える。風光明媚と言えは確かにそう。でも、ここには暮らしてもある。草原の先には小さな漁船が海に向かって待機している。その姿に風景のすべてが意味を持ってくるような気がした。水彩72×63cm

「古都写真家 原田寛とくかまくら 四季の花巡り」 写真・文 原田寛

鎌倉・小町通りの「おもちゃのちよっぺ」といえる知る人ぞ知る鎌倉の玩具屋さんだが、昨年創業100周年を迎えたこと、女主人の今令子さん(73)が大学時代、谷崎潤一郎をテーマに卒論を書いたこと、ご主人と谷崎の本の話題で会話がはずみ、結婚に至ったことを存じだろうか。

谷崎の評論作品「陰翳禮讃」で谷崎の美意識に魅せられた今令子さんは、谷崎研究を通して、谷崎の妻・松子夫人や谷崎の著書の挿絵や、装丁を手掛けた日本画家・



「古都写真家 原田寛とくかまくら 四季の花巡り」 写真・文 原田寛

鎌倉・小町通りの「おもちゃのちよっぺ」といえる知る人ぞ知る鎌倉の玩具屋さんだが、昨年創業100周年を迎えたこと、女主人の今令子さん(73)が大学時代、谷崎潤一郎をテーマに卒論を書いたこと、ご主人と谷崎の本の話題で会話がはずみ、結婚に至ったことを存じだろうか。

谷崎の評論作品「陰翳禮讃」で谷崎の美意識に魅せられた今令子さんは、谷崎研究を通して、谷崎の妻・松子夫人や谷崎の著書の挿絵や、装丁を手掛けた日本画家・

「古都写真家 原田寛とくかまくら 四季の花巡り」 写真・文 原田寛

鎌倉・小町通りの「おもちゃのちよっぺ」といえる知る人ぞ知る鎌倉の玩具屋さんだが、昨年創業100周年を迎えたこと、女主人の今令子さん(73)が大学時代、谷崎潤一郎をテーマに卒論を書いたこと、ご主人と谷崎の本の話題で会話がはずみ、結婚に至ったことを存じだろうか。

谷崎の評論作品「陰翳禮讃」で谷崎の美意識に魅せられた今令子さんは、谷崎研究を通して、谷崎の妻・松子夫人や谷崎の著書の挿絵や、装丁を手掛けた日本画家・



「古都写真家 原田寛とくかまくら 四季の花巡り」 写真・文 原田寛

鎌倉・小町通りの「おもちゃのちよっぺ」といえる知る人ぞ知る鎌倉の玩具屋さんだが、昨年創業100周年を迎えたこと、女主人の今令子さん(73)が大学時代、谷崎潤一郎をテーマに卒論を書いたこと、ご主人と谷崎の本の話題で会話がはずみ、結婚に至ったことを存じだろうか。

谷崎の評論作品「陰翳禮讃」で谷崎の美意識に魅せられた今令子さんは、谷崎研究を通して、谷崎の妻・松子夫人や谷崎の著書の挿絵や、装丁を手掛けた日本画家・

「古都写真家 原田寛とくかまくら 四季の花巡り」 写真・文 原田寛

鎌倉・小町通りの「おもちゃのちよっぺ」といえる知る人ぞ知る鎌倉の玩具屋さんだが、昨年創業100周年を迎えたこと、女主人の今令子さん(73)が大学時代、谷崎潤一郎をテーマに卒論を書いたこと、ご主人と谷崎の本の話題で会話がはずみ、結婚に至ったことを存じだろうか。

谷崎の評論作品「陰翳禮讃」で谷崎の美意識に魅せられた今令子さんは、谷崎研究を通して、谷崎の妻・松子夫人や谷崎の著書の挿絵や、装丁を手掛けた日本画家・

「古都写真家 原田寛とくかまくら 四季の花巡り」 写真・文 原田寛

鎌倉・小町通りの「おもちゃのちよっぺ」といえる知る人ぞ知る鎌倉の玩具屋さんだが、昨年創業100周年を迎えたこと、女主人の今令子さん(73)が大学時代、谷崎潤一郎をテーマに卒論を書いたこと、ご主人と谷崎の本の話題で会話がはずみ、結婚に至ったことを存じだろうか。

谷崎の評論作品「陰翳禮讃」で谷崎の美意識に魅せられた今令子さんは、谷崎研究を通して、谷崎の妻・松子夫人や谷崎の著書の挿絵や、装丁を手掛けた日本画家・

「古都写真家 原田寛とくかまくら 四季の花巡り」 写真・文 原田寛

鎌倉・小町通りの「おもちゃのちよっぺ」といえる知る人ぞ知る鎌倉の玩具屋さんだが、昨年創業100周年を迎えたこと、女主人の今令子さん(73)が大学時代、谷崎潤一郎をテーマに卒論を書いたこと、ご主人と谷崎の本の話題で会話がはずみ、結婚に至ったことを存じだろうか。

谷崎の評論作品「陰翳禮讃」で谷崎の美意識に魅せられた今令子さんは、谷崎研究を通して、谷崎の妻・松子夫人や谷崎の著書の挿絵や、装丁を手掛けた日本画家・

「古都写真家 原田寛とくかまくら 四季の花巡り」 写真・文 原田寛

鎌倉・小町通りの「おもちゃのちよっぺ」といえる知る人ぞ知る鎌倉の玩具屋さんだが、昨年創業100周年を迎えたこと、女主人の今令子さん(73)が大学時代、谷崎潤一郎をテーマに卒論を書いたこと、ご主人と谷崎の本の話題で会話がはずみ、結婚に至ったことを存じだろうか。

谷崎の評論作品「陰翳禮讃」で谷崎の美意識に魅せられた今令子さんは、谷崎研究を通して、谷崎の妻・松子夫人や谷崎の著書の挿絵や、装丁を手掛けた日本画家・

「古都写真家 原田寛とくかまくら 四季の花巡り」 写真・文 原田寛

鎌倉・小町通りの「おもちゃのちよっぺ」といえる知る人ぞ知る鎌倉の玩具屋さんだが、昨年創業100周年を迎えたこと、女主人の今令子さん(73)が大学時代、谷崎潤一郎をテーマに卒論を書いたこと、ご主人と谷崎の本の話題で会話がはずみ、結婚に至ったことを存じだろうか。

谷崎の評論作品「陰翳禮讃」で谷崎の美意識に魅せられた今令子さんは、谷崎研究を通して、谷崎の妻・松子夫人や谷崎の著書の挿絵や、装丁を手掛けた日本画家・

「古都写真家 原田寛とくかまくら 四季の花巡り」 写真・文 原田寛

鎌倉・小町通りの「おもちゃのちよっぺ」といえる知る人ぞ知る鎌倉の玩具屋さんだが、昨年創業100周年を迎えたこと、女主人の今令子さん(73)が大学時代、谷崎潤一郎をテーマに卒論を書いたこと、ご主人と谷崎の本の話題で会話がはずみ、結婚に至ったことを存じだろうか。

谷崎の評論作品「陰翳禮讃」で谷崎の美意識に魅せられた今令子さんは、谷崎研究を通して、谷崎の妻・松子夫人や谷崎の著書の挿絵や、装丁を手掛けた日本画家・

「古都写真家 原田寛とくかまくら 四季の花巡り」 写真・文 原田寛

鎌倉・小町通りの「おもちゃのちよっぺ」といえる知る人ぞ知る鎌倉の玩具屋さんだが、昨年創業100周年を迎えたこと、女主人の今令子さん(73)が大学時代、谷崎潤一郎をテーマに卒論を書いたこと、ご主人と谷崎の本の話題で会話がはずみ、結婚に至ったことを存じだろうか。

谷崎の評論作品「陰翳禮讃」で谷崎の美意識に魅せられた今令子さんは、谷崎研究を通して、谷崎の妻・松子夫人や谷崎の著書の挿絵や、装丁を手掛けた日本画家・

「古都写真家 原田寛とくかまくら 四季の花巡り」 写真・文 原田寛

鎌倉・小町通りの「おもちゃのちよっぺ」といえる知る人ぞ知る鎌倉の玩具屋さんだが、昨年創業100周年を迎えたこと、女主人の今令子さん(73)が大学時代、谷崎潤一郎をテーマに卒論を書いたこと、ご主人と谷崎の本の話題で会話がはずみ、結婚に至ったことを存じだろうか。

谷崎の評論作品「陰翳禮讃」で谷崎の美意識に魅せられた今令子さんは、谷崎研究を通して、谷崎の妻・松子夫人や谷崎の著書の挿絵や、装丁を手掛けた日本画家・

「古都写真家 原田寛とくかまくら 四季の花巡り」 写真・文 原田寛

鎌倉・小町通りの「おもちゃのちよっぺ」といえる知る人ぞ知る鎌倉の玩具屋さんだが、昨年創業100周年を迎えたこと、女主人の今令子さん(73)が大学時代、谷崎潤一郎をテーマに卒論を書いたこと、ご主人と谷崎の本の話題で会話がはずみ、結婚に至ったことを存じだろうか。

谷崎の評論作品「陰翳禮讃」で谷崎の美意識に魅せられた今令子さんは、谷崎研究を通して、谷崎の妻・松子夫人や谷崎の著書の挿絵や、装丁を手掛けた日本画家・



「古都写真家 原田寛とくかまくら 四季の花巡り」 写真・文 原田寛

鎌倉・小町通りの「おもちゃのちよっぺ」といえる知る人ぞ知る鎌倉の玩具屋さんだが、昨年創業100周年を迎えたこと、女主人の今令子さん(73)が大学時代、谷崎潤一郎をテーマに卒論を書いたこと、ご主人と谷崎の本の話題で会話がはずみ、結婚に至ったことを存じだろうか。

谷崎の評論作品「陰翳禮讃」で谷崎の美意識に魅せられた今令子さんは、谷崎研究を通して、谷崎の妻・松子夫人や谷崎の著書の挿絵や、装丁を手掛けた日本画家・

「古都写真家 原田寛とくかまくら 四季の花巡り」 写真・文 原田寛

鎌倉・小町通りの「おもちゃのちよっぺ」といえる知る人ぞ知る鎌倉の玩具屋さんだが、昨年創業100周年を迎えたこと、女主人の今令子さん(73)が大学時代、谷崎潤一郎をテーマに卒論を書いたこと、ご主人と谷崎の本の話題で会話がはずみ、結婚に至ったことを存じだろうか。

谷崎の評論作品「陰翳禮讃」で谷崎の美意識に魅せられた今令子さんは、谷崎研究を通して、谷崎の妻・松子夫人や谷崎の著書の挿絵や、装丁を手掛けた日本画家・

「古都写真家 原田寛とくかまくら 四季の花巡り」 写真・文 原田寛

鎌倉・小町通りの「おもちゃのちよっぺ」といえる知る人ぞ知る鎌倉の玩具屋さんだが、昨年創業100周年を迎えたこと、女主人の今令子さん(73)が大学時代、谷崎潤一郎をテーマに卒論を書いたこと、ご主人と谷崎の本の話題で会話がはずみ、結婚に至ったことを存じだろうか。

谷崎の評論作品「陰翳禮讃」で谷崎の美意識に魅せられた今令子さんは、谷崎研究を通して、谷崎の妻・松子夫人や谷崎の著書の挿絵や、装丁を手掛けた日本画家・

「古都写真家 原田寛とくかまくら 四季の花巡り」 写真・文 原田寛

鎌倉・小町通りの「おもちゃのちよっぺ」といえる知る人ぞ知る鎌倉の玩具屋さんだが、昨年創業100周年を迎えたこと、女主人の今令子さん(73)が大学時代、谷崎潤一郎をテーマに卒論を書いたこと、ご主人と谷崎の本の話題で会話がはずみ、結婚に至ったことを存じだろうか。

谷崎の評論作品「陰翳禮讃」で谷崎の美意識に魅せられた今令子さんは、谷崎研究を通して、谷崎の妻・松子夫人や谷崎の著書の挿絵や、装丁を手掛けた日本画家・



清興建設株式会社 0467-24-3700

担当 久下(くさか) 定休日 水/日祝 9:00~17:00



『マイ・フェア・レディ』(1964年) ©1964 Warner Bros. Pictures Inc. Renewed 1992 CBS. MY FAIR LADY is a trademark of the ViacomCBS companies. All Rights Reserved.

鎌倉市川喜多映画記念館 9:00~17:00 (月曜休館) TEL:0467-23-2500

4月5日(土)から7月27日(日)まで

企画展  
「映画雑誌 SCREENの流儀  
—近代映画社の仕事—」

オードリー・ヘプバーンなど、様々な映画スターを輝かせてきた映画雑誌「SCREEN」を紹介。

上映作品  
『マイ・フェア・レディ』  
『エデンの東』  
『ロシュフォールの恋人たち』  
『小さな恋のメロディ』など  
企画展観覧料 一般: 300円  
映画鑑賞料金 一般: 1300円